

○教育普及・活用実績

(令和8年3月5日現在)

・文化財出前授業

授業内容：原始・古代（火おこし体験）

| 番号 | 学校名 | 原始古代実施日 | 学級数 | 児童数 |
|----|---------|---------------|-----|-----|
| 1 | 川間小学校 | 令和7年6月10日 | 1 | 28 |
| 2 | みずき小学校 | 令和7年6月19日 | 3 | 101 |
| 3 | 柳沢小学校 | 令和7年7月1日 | 2 | 62 |
| 4 | 七光台小学校 | 令和7年7月3日 | 2 | 39 |
| 5 | 福田第一小学校 | 令和7年7月4日 | 1 | 5 |
| 6 | 清水台小学校 | 令和7年7月8日～9日 | 4 | 122 |
| 7 | 中央小学校 | 令和7年7月15日～16日 | 3 | 90 |
| 8 | 二川小学校 | 令和7年9月16日 | 2 | 57 |
| 9 | 南部小学校 | 令和7年9月24日～25日 | 4 | 126 |
| 10 | 関宿中央小学校 | 令和7年12月9日 | 2 | 45 |
| 合計 | | 10校 | 24 | 675 |

授業内容：鈴木貫太郎翁

| 番号 | 学校名 | 鈴木貫太郎翁実施日 | 学級数 | 児童数 |
|----|---------|------------|-----|-----|
| 1 | 福田第一小学校 | 令和7年7月4日 | 1 | 5 |
| 2 | 七光台小学校 | 令和7年7月8日 | 2 | 39 |
| 3 | 関宿中央小学校 | 令和7年11月19日 | 2 | 47 |
| 4 | 川間小学校 | 令和8年1月15日 | 2 | 46 |
| 5 | 二川小学校 | 令和8年1月19日 | 2 | 58 |
| 6 | みずき小学校 | 令和8年2月17日 | 3 | 100 |
| 7 | 尾崎小学校 | 令和8年2月25日 | 2 | 57 |
| 8 | 北部小学校 | 令和8年3月5日 | 2 | 63 |
| 合計 | | 8校 | 16 | 415 |

上花輪長命寺内 太子堂句額標柱

改修前



改修後



第13回千葉県北西部地区文化財発表会

けんかしなないで!

— 地域に残る争いの記憶 —



●文化財発表会 **入場無料**
 令和8年1月17日(土)
 9時50分開始(9時20分開場)
 16時10分閉会予定

会場：樺のホール・小ホール
 野田市中野台168-1
 ※公共交通機関でご来場ください。



●企画展 **入館無料**
 令和8年1月4日(日)
 ~ 3月23日(月) 9時~17時
 会場：野田市郷土博物館 1階展示室
 野田市野田370-8



お問い合わせ：04-7199-8595 (野田市教育委員会生涯学習課)

第13回となる今回の文化財発表会では、「けんかしないで！—地域に残る争いの記憶—」と題し、戦争や訴訟など、千葉県北西部地区にまつわる様々な「争い」をテーマに発表を行います。また、各市に関連する歴史資料を野田市郷土博物館で展示いたしますので、あわせてご覧下さい。

文化財発表会 タイムスケジュール

会場：櫛のホール・小ホール

令和8年1月17日(土) 開場9時20分

9:50 開会

10:00~
発表1 昔、戦争がありました...

八千代市教育委員会 宮澤 久史

10:30~
発表2 船橋浦における近世の漁業紛争

船橋市教育委員会 鈴木 健太

休憩 11:00~11:10

11:10~
発表3 楚人冠がみた戦争
—戦時下における欧米と我孫子での日々—

我孫子市教育委員会 武藤 真奈

11:40~
発表4 高射砲第二連隊照空予習室について

柏市教育委員会 蔵野 泰洋

昼休憩 12:05~13:30

13:30~
発表5 鉄道連隊が造ったもの
—公園内に残る巨大なコンクリートの塊—
鎌ケ谷市教育委員会 高木 宏泰

14:00~
発表6 ある10代の戦争体験
—学校を中退して海軍へ—

流山市立博物館 伊藤 智比古

14:30~
発表7 相模台遺跡と陸軍工兵学校

松戸市教育委員会 藤原 哲

休憩 15:00~15:10

15:10~
発表8 市川市域の空襲被害

市川市教育委員会 萩野谷 主税

15:40~
発表9 千葉県北西部地区と鈴木貫太郎

野田市市政推進室 笹川 知樹

16:10 閉会

企画展「けんかしないで！—地域に残る争いの記憶—」

会場：野田市郷土博物館 1階展示室

●会期：令和8年1月4日(日)～3月23日(月) ●開館時間：9時～17時 火曜日休館

企画展では、文化財発表会で報告した9市に加え、浦安市と習志野市が展示に参加します。

様々な時代における、様々な規模と視点による「争い」の痕跡が、実は自分たちの身近なところにも残されています。そんな郷土の記録をご覧いただき、「争い」について改めて考える機会としていただければ幸いです。

各市担当者による ギャラリートーク

- 日時：2月14日(土)・2月22日(日)
※いずれも、14:00～15:00
- 講師：各市の展示担当者
- 場所：野田市郷土博物館 1階展示室

参加費無料 / 申し込み不要

同時開催 野田市郷土博物館 令和7年度企画展 「野田市域の人々と昭和の戦争」

- 令和8年1月4日(日)～3月23日(月)
- 会場：野田市郷土博物館 1階展示室
- 展示解説：令和8年1月17日(土)、2月14日(土)、
2月22日(日)、3月14日(土)
※いずれも、13:30～14:00

野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037 千葉県野田市野田370-8

TEL 04-7124-6851 FAX 04-7124-6866

E-mail: info@noda-muse.jp

表紙の写真：①大仏追善供養(船橋市) ②上谷遺跡長文墨書土器(かめ)複製品(八千代市) ③高射砲第二連隊照空予習室(柏市)
④千葉市への合併に反対する幕張町民(習志野市) ⑤市川新田地域空襲被害状況 昭和20年2月25日(市川市) ⑥寄せ書き(流山市)
⑦日陸軍工兵学校建物跡(松戸市) ⑧公訴貝獺願成塔(浦安市) ⑨花瓶(砲弾)(我孫子市) ⑩東葛地域小学校等鈴木貫太郎首相就任祝作文集(野田市)
⑪鉄道連隊橋脚(鎌ケ谷市)

磯喜子二関係資料目録

| 通番 | 表題 | 内容 | 西暦 | 和暦 | 作成・差出 | 宛名・受取 | 法量（縦×横） | 形態 | 個数 | 備考 | 受贈年月日 | 受贈群 | 寄贈者 |
|----|-------------------------------|------------------------|----------|---------------|------------------------------|------------------------------|---------|----|----|--|-------|-----|-----|
| 1 | 写真 | (鈴木貫太郎) | | | | | | 葉 | 1 | | | | |
| 2 | 写真 | (鈴木貫太郎侍従長時代) | | | | | | 葉 | 1 | 額有り | | | |
| 3 | 写真 | (鈴木タカ十二単) | | | 新宮館 | | | 葉 | 1 | 表紙付写真台紙、書込「鈴木孝子」 | | | |
| 4 | 写真 | 前田須磨米寿記念写真 | 19970809 | 平成9年8月9日 | 東京全日空ホテル/佐藤写真 | | | 葉 | 1 | 表紙付写真台紙、書込「鈴木孝子」 | | | |
| 5 | 写真 | 鈴木きよ様米寿記念 | 19241118 | 大正13年11月18日 | | | | 葉 | 1 | 封筒、対照表あり | | | |
| 6 | 奉公十則 | 写 | | | 鈴木貫太郎 | | | 状 | 1 | 筒保存 | | | |
| 7 | 葉書 | (主人風邪をひき養生に専念致居など近況報告) | 19430321 | (昭和23年) 3月21日 | 千葉県関宿町鈴木孝子 | 東京市世田谷区玉川奥沢町1ノ374磯喜子二 | | 葉 | 1 | | | | |
| 8 | 葉書 | 謹賀新年(新年の挨拶と日頃の感謝など) | 19500118 | (昭和25年1月18日) | 千葉県関宿町鈴木孝子 | 東京都世田谷区玉川奥沢町1ノ374磯喜子二 | | 葉 | 1 | | | | |
| 9 | 書簡 | (喜寿祝い木像贈呈お礼及び感想) | 19610928 | 昭和36年(8月28日) | 千葉県関宿町台町鈴木孝子 | 東京都世田谷区玉川奥沢町1ノ372磯喜子二 | | 封 | 1 | | | | |
| 10 | 書簡 | 謹賀新年(新年の挨拶と贈物へのお礼など) | 19430828 | (昭和18年) 1月16日 | 東京小石川区丸山町40鈴木孝子 | 大宮市吉補町2ノ282磯喜子二、奥様 | | 封 | 1 | | | | |
| 11 | 書簡 | (贈物へのお礼など) | | (近代) 8月4日 | 鈴木孝子 | 磯、あき子 | | 封 | 1 | 封筒と中身の日時が異なる 【封筒記載内容】年月日：(昭和18年)12月22日/ 作成・東京都小石川区丸山町40鈴木孝子/宛先：大宮市吉補町2ノ282磯喜子二、あき子 | | | |
| 12 | 木箱 | 蛸色秋草蒔絵硯箱 | | | | | | | 1 | 中身は～ | | | |
| 13 | 葉書 | (皓子上京などにつき) | 19421004 | (昭和17年) 10月4日 | 京都市左京区下鴨西本町31鳥居辰雄 | 東京市牛込区新小川町住宅営団江戸川アパート557磯喜子二 | | 葉 | 1 | | | | |
| 14 | 昭和16年8月4日応召に際し御饞別拜受者芳名並挨拶状出状先 | | | (昭和16年) | | | | 封 | 1 | 留め釘劣化のため除去 | | | |
| 15 | 磯鳥居御慶事関係書類 | | 19421115 | 昭和17年11月15日 | | | | 封 | 1 | 結婚式案内文案、鳥居家系図 | | | |
| 16 | 昭和17年11月15日磯鳥居両家結婚披露宴招待者御芳名帳 | | | | | | | | 1 | | | | |
| 17 | 献立 | 磯鳥居両家結婚披露宴 | 19421115 | 昭和17年11月15日 | | | | 折本 | 1 | 上野精養軒 | | | |
| 18 | 葉書 | (結婚披露宴出欠) | 19420000 | (昭和17年) | 渋谷区円山町31藤江恵輔さかえ他68名 | 東京市小石川区丸山町40番地鈴木貫太郎執事 | | 葉 | 69 | | | | |
| 19 | 書簡 | (結婚披露宴招待状) | 19421100 | 昭和17年11月 | 東京市小石川区丸山町40番地鈴木貫太郎内磯丸二雄鳥居辰雄 | | | 封 | 1 | 未記入 | | | |
| 20 | 木箱 | | | | | | | | 1 | | | | |
| 21 | 色紙 | 静以修身 | | (近代) | 貫太郎(花押) | | | 状 | 1 | 台紙金粉塗装 | | | |
| 22 | 色紙 | 天空海闊 | | (近代) | 貫太郎(角印) | | | 状 | 1 | 台紙銀/前に反りあり | | | |
| 23 | 色紙 | 尽忠報告 | | (近代) | 貫太郎(花押) | | | 状 | 1 | | | | |
| 24 | 掛軸 | 天空海闊 | | (近代) | 貫太郎(花押) | | | 軸 | 1 | 木箱あり | | | |
| 25 | 掛軸 | 雛之画 | 19440000 | 昭和19年 | 鷹湖(角印) | | | 軸 | 1 | 木箱あり/箱裏書き「昭和19年春之写 鈴木孝子画」 | | | |
| 26 | 鈴木貫太郎一周忌追悼録 | | | | | | | | 1 | | | | |
| 27 | 十三回忌に憶う | | 19600417 | 昭和35年4月17日 | 鈴木武 | | | 書籍 | 1 | 人物時代社発行 | | | |
| 28 | 終戦の表情 | | 19460801 | 昭和21年8月1日 | 鈴木貫太郎 | | | 書籍 | 1 | 労働文化社発行 | | | |
| 29 | 終戦時資料 | | | (近代) | 鈴木武 編 | | | 書籍 | 1 | 表書「故鈴木貫太郎翁七周年記念 贈磯喜子二様 鈴木武編」 | | | |
| 30 | 終戦秘録 8月14日23時展 | (パンフレット) | 19650813 | 昭和40年8月13日 | 財団法人鈴木貫太郎記念会 | | | 書籍 | 1 | | | | |
| 31 | 鈴木貫太郎自伝 | | 19491001 | 昭和24年10月1日 | 鈴木一 編 | | | 書籍 | 1 | 挿入文書「謹呈鈴木一 大勇院殿尽忠孝徳日貫大居士一周忌に当り 昭和24年4月17日」 | | | |
| 32 | 鈴木由哲様直系図 | 写 | | | | | | 状 | 1 | | | | |
| 33 | 伊藤家の家譜 | 附属編3 | 20101003 | 平成22年10月3日 | 伊藤光二 | | | 状 | 1 | | | | |

寄贈される主な磯喜子二関係資料

○鳥居家と辰雄について

鳥居家は関宿藩士の家系とされている。関宿藩士の鳥居氏については天保期(「関宿藩士系略」千葉県立関宿城博物館寄託中鶴家文書)は鳥居元右衛門の名が、幕末期(「旧関宿藩士人名録」千葉県立関宿城博物館塚本家文書)は鳥居才八郎、鳥居繁次郎の名前がある。幕末の鳥居氏は両者とも脱藩している。

鳥居家と鈴木家の関係は密接で、「鈴木由哲様直系図」によると、鳥居家は、由哲の兄貞正の養子先であるとともに、両者の第一子同士が結婚している。しかし、事情は不明だが明

治19年に離婚となる、加えて由哲の娘よねは、那須湯本のゑびすや旅館の佐藤親元に嫁いでいる。そのため、長男の鳥居辰雄は幼少期は祖父である鈴木由哲のもとで育てられた。

辰雄はその後、海軍機関学校(第11期生)に入り、機関大佐まで昇進し、大正12年に予備役となっている。海軍で辰雄の出身は栃木県になっているが、これは海軍において出身地を本籍地としているためである。母の嫁ぎ先が栃木県内であったことか、鳥居家の親戚が栃木県に居住していたためと推測される。



鈴木家 家族写真 明治 28 年
後列最右が鳥居辰雄。真ん中が鈴木貫太郎。

○特筆資料

・鈴木タカ「雛之画」

鈴木タカは、絵を描き親しい者やお世話になった相手に送っている。そのほとんどが牡丹の絵画である。そのため、おひな様が描かれた本資料は非常に珍しい資料である。絵が贈られた理由は箱書き等には無く、資料寄贈者伝え聞いていない。しかし、鈴木貫太郎タカ夫妻は親族など特に親しい身内の初節句などに兜の絵などを贈っており、これも磯夫妻の長女誕生などを祝い贈られたものと考えられる。

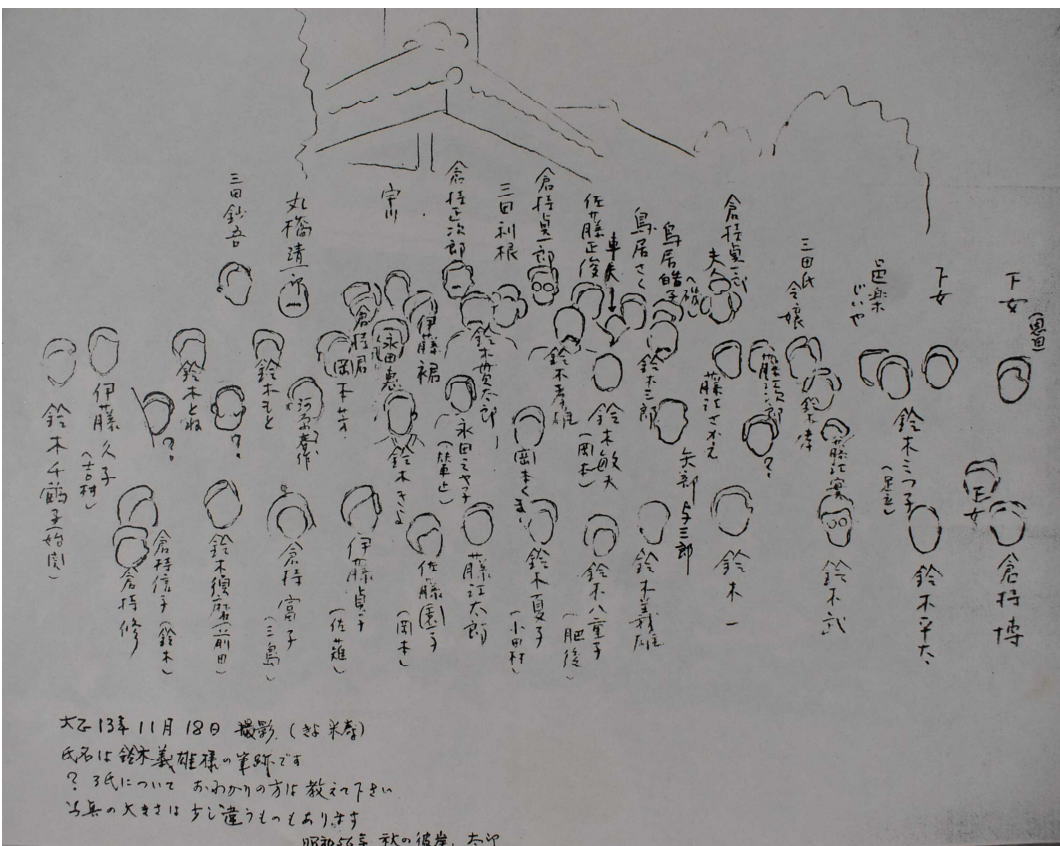
なお、鷹湖は鈴木タカの雅号。



資料 1-7

・鈴木きよ米寿集合写真

鈴木貫太郎の母きよの米寿を祝って撮影された写真。撮影されたのは大正13年で、撮影場所は東京の鈴木貫太郎邸カ。



磯喜子二周辺家系図(略)

簡略化のため親兄弟子どもなどは関係血族以外は省略。二重線は養子。

